光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより　１１月号
在籍児童数　９３９名
令和３年１１月５日

最高の「体育発表会」に！

空が透き通るように青く、白い雲とのコントラストが美しい季節となりました。

「深まる秋」の中、１年生は「秋みつけ」で唐橋公園や御霊神社へ、２年生は京阪石山駅の見学（半分は 11 月に）へ、３年生は「お店たんけん」で商店街へ、４年生は「ふるさと体験学習（やまのこ）」で葛川へ、５年生は「工場ウォッチング」で６つの工場へ、そして６年生は「移動教室」で科学館へと、どの学年も笑顔いっぱいで校外学習に出かけることができました。多数の保護者の皆様に「見守り活動」にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

五感をとおして自然を感じたり、見学させていただいたり、インタビューしたりするなど直接体験する中で、子どもたちには多くの学びがあったようです。新型コロナウイルス感染防止の観点から実施が危ぶまれていた校外学習もありましたが、地域の皆様等のご協力を得ながら、計画どおり実施できていることを大変うれしく思っています。校外学習から戻ったときの子どもたちの表情がとても満足そうで、輝いていたのが印象的でした。

さて、上の写真は「体育発表会」に向けためあてカードです。子どもたち一人ひとりがそれぞれの思いを廊下に掲げ、そのめあてを達成するために精一杯がんばっています。

昼休みになると、いつも校長室から運動場で遊ぶ子どもたちの様子を見ていますが、本当にたくさんの子どもたちが、体育発表会に向け自主的に練習しています。あまりにもたくさんの子どもたちが演技やリレーの練習をするため、今年度は昼休みの練習場所を割り当てること（保育園・消防署側）にしました。「発表する機会があること」や「おうちの方々に応援してもらえること」が、子どもたちの意欲をかきたてることを改めて感じています。

新型コロナウィルスの感染防止の観点から、どの学年につきましても、「参観は当該学年の保護者のみ」とさせていただくため、全ての保護者の皆様、地域の皆様に見ていただくことができないのが本当に心苦しいです。どうぞご理解いただきますよう、よろしくお願い申しあげます。

長寿命化改修工事について

日本一長いろうか（今は２位になったとか）を持つ、この晴嵐小学校の立派な校舎も随分と老朽化が進んでいます。校長室に保管してある「晴嵐 50 年のあゆみ」という本には、ちょうど私が生まれた年（昭和 38 年）の９月１日に新校舎（この校舎：以前の校舎は、今よりもう少し西側にありました）での学習が始まったと書いてありました。大津市でも一番古い校舎（建物）になっていると聞いています。「いよいよ建て替えることになるのだろうか」と思っていましたが、調査をしてもらったところ、「躯体（構造体）は十分に頑丈で、立て直す必要はない」との結果が出され、来年度（令和４年度）から、長寿命化改修工事（リフォーム）が始まることとなりました。

今現在確認できているところでは、令和４年度に仮校舎（体育館横）建設、令和５年度校舎東側（おそらく東館を含む）改修工事、令和６年度校舎西側改修工事の３年計画だということです。詳細につきましては、確認でき次第改めてお知らせいたします。